

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1)資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権

購入時の取得価格によっている。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用している。

(2)固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

①退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における要支給額を計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	32,950,192	5,000,688	0	37,950,880
投資有価証券(国債)	407,173,380	0	△ 124,260	407,049,120
小 計	440,123,572	5,000,688	△ 124,260	445,000,000
特定資産	0			
退職給付引当金	13,250,000	1,669,000	△ 1,870,000	13,049,000
事業施設維持積立金	2,000,000	0	0	2,000,000
事業施設維持積立金2	10,000,000	0	△ 4,000,000	6,000,000
公益事業維持・充実資金	0	70,000,000	0	70,000,000
新規公益事業資金	0	50,000,000	0	50,000,000
小 計	25,250,000	121,669,000	△ 5,870,000	141,049,000
合 計	465,373,572	126,669,688	△ 5,994,260	586,049,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	37,950,880	25,697,372	12,253,508	
投資有価証券(国債)	407,049,120	249,426,200	157,622,920	
小 計	445,000,000	275,123,572	169,876,428	
特定資産				
退職給付引当金	13,049,000		13,049,000	
事業施設維持積立金	2,000,000	2,000,000	0	
事業施設維持積立金2	6,000,000	0	6,000,000	
公益事業維持・充実資金	70,000,000	0	70,000,000	
新規公益事業資金	50,000,000	0	50,000,000	
小 計	141,049,000	2,000,000	139,049,000	
合 計	586,049,000	277,123,572	308,925,428	

4 有形固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
器具備品	117,139,920	109,226,280	7,913,640
建物附属設備	1,641,200	1,001,234	639,966
ソフトウェア	5,446,800	5,446,797	3
車両運搬具	1,200,000	1,199,999	1
合計	125,427,920	116,874,310	8,553,610

5 助成金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

助成金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金 パンフレット等 (外国語版)製作 助成金	一般社団法人 霞会館	—	3,000,000	3,000,000	—	—
パンフレット等 (日本語版)製作 助成金	一般財団法人 日本宝くじ協会	—	4,092,000	4,092,000	—	—
合計		—	7,092,000	7,092,000	—	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	金額
	0